



<学校の教育目標>  
心豊かに たくましく 生きる子

さくら

可児市立桜ヶ丘小学校  
No. 1  
令和4年4月7日



**進級・入学おめでとうございます**



可児市立桜ヶ丘小学校長 林 弘

満開に咲き誇った桜が、進級・入学をお祝いしているように輝いています。

新1年生59名を迎え、全校児童477名と教職員41名で令和4年度の桜ヶ丘小学校がスタートします。今年度も「心豊かに たくましく 生きる子」を学校教育目標として、子どもたちのよりよい成長を願って、様々な活動に取り組んでいきます。よろしくお願いいたします。

私は、スポーツをすることも観戦することも大好きです。そんな私にとって、昨年開催された東京オリンピックはワクワクする一大イベントでした。そこで忘れられないシーンがありました。それは、スケートボード女子パークの世界ランキング1位で、岐阜市在住の岡本碧優(みすく)選手がメダルを狙って華麗にトリックを決めていたにもかかわらず、最後の大会で転倒してメダルを逃してしまいました。しかし、演技終了後、ともに戦ったライバルたちが涙の岡本選手のもとに駆け寄り、彼女を担ぎあげて健闘を称えた場面です。それは、メダルを獲得したかどうかではなく、メダルの獲得をめざして難しい技に“挑戦”した勇気に多くの選手が感動したからだと思います。

- \*運動がじょうずにできるのか心配だと思うことはありませんか？
- \*漢字や計算の練習が面倒だと感じることはありませんか？
- \*係や委員会の活動にやる気がでないことはありませんか？



そんなとき、「大丈夫かな?」「何かやりたくないな」と避けるのではなく、「まず、やってみる」。そして、うまくいかなかったら、その原因を考えてやり方を改善し、「よし、もう1回!」と再挑戦してみる…。

つまり、「よい結果を出すこと」が大事なのではなく、「よい結果を出すために“挑戦”して**みること**」が大事だと私は考えます。

また、多くのオリンピックが「オリンピックは楽しかった」と言っています。この言葉にもメダルが獲れたかどうかではなく、メダルの獲得を目指して「自分の限界に挑戦した」過程に対する満足感が表れていると感じます。

- \*できないことを、できるようにすること。
- \*よくわからないことが、わかるようになること。
- \*知らないことを、知ること。



学校で学ぶこと、体験することは本来楽しいことです。そんなワクワク感あふれる活動を創造することを目指していきます。

今年度も新型コロナウイルス感染症対策を講じなければならぬと思いますが、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。